

分類	期待される 具体的項目	NO	記載内容
プロモーション	ガイドを伴う旅のすばらしさの訴求	1	ガイドの有償・無償が議論の一つになっていましたが、もう一つの視点として、お客様がガイドに何を求めているかをしっかり理解する事が大切だと思います。 20年以上、海外添乗員としてお客様と旅行を共にし、世界中のガイドたちと仕事をしてきました。お客様は「目的地で過ごす有意義な時間」に対して旅行代金を払い、目的地で例えば「歴史を知りたい」「安全にハイキングを楽しみたい」「地元の人と触れ合いたい」という目的を果たす為にガイドを頼みます。つまり、ガイドとの交流が目的ではなく、目的を果たすための手段の一つがガイド手配です。海外のガイド達は、その点をしっかり理解し、自信と誇りを持って仕事をしています。 ですので、そのお客様の目的を果たす責任を負う事ができ、自分のガイド能力に自信があるのであれば、堂々と有償でガイドをするべきです。逆に、ご自分の余暇活用や趣味でガイドをやるのであれば、有償・無償はご自分で決めればいいかと思います。どちらを選ぶかはお客様であり、お客様は無償ガイドに過度の期待をしてはいけない事を理解しなければいけません。 協会や行政には、積極的に有償ガイドを活用し、またその利点をしっかり広報宣伝して頂く事を期待します。さらに標準的なガイド料金を提示して頂くと、有償ガイドも動きやすくなるかと思えます。また、行政が「無償ボランティアガイド」をおもてなしの一環と捉えるのは、観光で地域を盛り上げる為には絶対にあってはならない事です。観光地は、地域への経済効果があってこそ発展します。ただ見学だけして、御手洗いを便してゴミを置いていくだけの観光客は来て頂かない方が地域の為です。 さらに、ハイキングやトレッキング、登山等には命の危険が伴います。そういう場でのボランティアガイドは、はっきりと規制し止めるべきだと思います。ガイドを付ける付けないはお客様の判断ですが、ボランティアに命の責任を負わせることはできません。 ガイド業が、海外のように高収入で知識豊富な人材の宝庫になるかは、協会の舵取りにかかっています。海外で活躍する日本人ガイドも大勢います。国内だけではなく海外の事例もしっかり学び、日本の観光業を明るい未来へ牽引して頂く事を大いに期待いたします。
		2	観光ガイドの存在の認知度の低さ、PRや広報宣伝などの手法に悩んでいます。 そのような具体例などを挙げながら、今回のようなセミナーを開催していただけると嬉しいです。
	B2B・B2Cマッチングの場	3	各省庁の予算にDMOとガイド・通訳案内士のマッチングできる予算を要望してください。また、予算にもガイドの件数がプラスになるような委託事業の在り方をご指導ご教授お願い致します。
		4	アソビューみたいな、全国のガイドとの地区別マッチングサイトがあればいいのにとおもう
		5	日本全国のガイドを頼んで、地域をしりたいというニーズ喚起をするために、『ガイドを紹介するサイト』を作成して下さるといいな。と思いました。都道府県別になっていて、検索で、ネイチャーガイド、とか地元ガイド、有償、無料なども、検索などで選ぶと、情報が出てくるようなものがあると利用しやすくなるかと思えます。
		6	ガイドに興味がある若い人向けにガイドを生業にしている方々の紹介や受け入れを地域ごとに調べられるサイトを作ってほしい。
		7	観光、ガイドとともかなり広範囲なので、分野に分けて、より詳細なお話を伺いたいです。 弊社はスポーツツーリズムを軸にしています。 他社の事例やスポーツツーリズムで地域活性化したい自治体とのマッチングなど期待します。
		8	インバウンドが再開したら、ガイドそれぞれが仕事をしやすいシステムを作って欲しいです。
		9	地域の魅力を発信し、地域をガイドする人材を整理し、旅行者と繋げること。
		10	ガイド業の実際を紹介する動画を見ることができるといい仕組みを希望します。
		11	オンラインツアーの構築の仕方、そのサポートなど。
その他	12	小・中・高等学校で、日本文化を再発見することを教える授業を年に数回開催し、通訳ガイドを有償で派遣することで、日本のすばらしさを生徒たちに認識させることで、日本人として国際社会に希望をもたせるような活動。	
	13	ぜひガイドと地域の人とのふれあいの場を作ってほしいです。 例えば地域の飲食業界、商店街の方たちとの紹介の場など。 ガイドはお客様を案内する際、地元の方とお客様が触れ合える橋渡しをしたいと思っています。 これからは人とのふれあいがカギになるかと思えます。	
教育	研修プログラム実施	14	一歩踏み出すにも、自分の中で終わらない様、何らかの形のある程度の導きをいただきたく思いました。それがハウツー本なのか？研修なのか？は分かりませんが、金銭の負担なく取り組めるものだとありがたいですし、また、今後のガイド？業界を思うと、必要になるのでは？と考えました。 観光についても5年程自己流でやってきて、現在無料ウェビナーを多々受講することにより、ようやくそういうことか！と理解しつつあります。なんらかの形で、携わるとしても、自己流だけでは心もとないです。
		15	ガイドという職業の価値を認められる活動の支援、質の高いガイドの育成、ガイドを始めるときのガイドダンスと教育などをしていただきたいと思います。また、ガイドが職業として、きちんとした対価をもらえるような環境の整備、日本が海外からのお客様に来ていただく時の重要な役割の明確化など（Withコロナの時代としては、海外に対して何らかの発信をして、日本の旅行が安心安全であり、ガイドがきちんと案内してくれるといったことを広めることなどの宣伝もお願いしたいと思っています。
		16	地域に限らず、外国人に日本という国を正しく伝える共通ガイドラインの整備。
		17	観光から関係にするためには、地域の受け入れ態勢の構築とガイドのみならず、地元住民の協力体制が必要であり特に若年層への誇りが持てる地元「食」「催し」「歴史」「偉人」等の教育育成が必須ではないかと考えます。
		18	年金生活の方は、小遣い稼ぎくらいの賃金で、楽しくガイドされているかもしれませんが、そういう方が増えると、若者の賃金が上がらず、生活が苦しく好きなガイドの仕事を続けることができず転職してしまいます。ベテランの方は、お客様対応ではなく、お客様対応は若者にまかせて、育成をボランティアで行っていただきたいです。 そして、将来的に優秀な若いガイドが増えていくことを望みます。
		19	愛知県でも、横連携不足、ガイドさんのスキル向上、高齢化など課題です。 また、ネットワーク化、運営体制、有償化・ブランド化・商品化なども大変重要です。 今後、少しでも改善できるようなヒントを得られると助かります。 引き続き、宜しくお願い致します。
		20	若い年齢のガイドの語学研修の充実を図ってほしいです。留学やワーキングホリデーなどで海外に行くことのハードルが高い今、実際に使える英語を身に付けるというのは、ガイドが個々で頑張るにも限界があるかと思えます。実際に英語でガイドが出来るくらいまでの手厚い研修があるとそれだけで若者のガイドへのハードルがだいぶ低くなるかと思えます。
		21	これもチャットに記しましたが、私も日本山岳ガイド協会認定ガイドは、・楽しく自然を体験してもらおう【営業上の必須条件】、・安全に自然を体験してもらおう【ガイドとしての必須条件】という理念のもとで、徹底した安全管理や危機時対応を身につけて活動すべく、私は試験・研修委員として実技検定や危機時対応技術講習の場で全国の自然系ガイドさんやガイド受験生にかなり重きを置いて講習させてもらっています。 山や自然系だけでなく、これは街歩きガイドにも共通の考え方であるし、「引率責任」ということでは有償無償を問わず関わってくる内容です。 今後このようなガイド向け・ガイド活用といったセミナーや講習、発信の際には、ぜひ【安全管理】という水面下の部分にも触れていただきたいと思います。
		22	通訳案内士団体とも連携してセミナーや研修会などにご助力頂ければと思います。
		23	今後もこのような研修会を実地でやって頂けたらいいなと思えます。
マニュアル作成	24	スタッフを教育できるマニュアル、テキストを整備してほしい	

分類	期待される 具体的項目	NO	記載内容
	勉強会開催	25	インバウンドについては、定番観光地向けのみならず、普通の地方都市のガイドへの啓蒙も、お願いしたいです。
	ガイドング技術	26	ガイドングの評価は、客観的な物差しでは測れないお客様の主観に因るものなので、公平な基準や、一定のサービスといった画一的なものは当てはまらないように感じる。
	その他	27	コロナ禍で難しいかもしれませんが、高齢のガイド会員でウェブを使ったセミナーに参加できない人もいますので、その他の方法もぜひ検討していただきたいです。
	その他	28	本日のような形で、全国での取り組み事例や共通事項に触れる機会は、とても有意義だと思います。ガイドとしての研鑽は、最終的には、素材や地域性などに合わせて、そのコミュニティー単位や個々で具体的にやっていくのが良いだろうし、個々のガイドが高い意識で取り組まなければいけないと感じています。
情報流通	ノウハウの情報共有	29	全国に散らばる個性的な小規模旅行社の活動内容がわかると嬉しいです。
		30	同じ志を持つ人を繋げて、業界としての全体の力を底上げできるよう、今後の活躍に期待しております。
		31	SNSとガイドについて、何かノウハウ、情報をご教示いただければと思います。
		32	リアルな関係作りの基盤を期待します。
		33	youtubeやSNSでの情報発信
		34	▶ 横展開はぜひ！場づくりだけでもあると良いと思います。
		35	安価で性能の良いイヤホンガイドの紹介。ガイド時の必需品や、あると便利グッズの紹介。
		36	今回のシンポジウムでは、第一線で活躍されている方々のお話を聞くことができ、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。今後もこのような方々の生の声を聞くことが出来るイベントが開催されることを期待しています。
	37	本事業の展開をもう少し続けていただいて、「資料」として発表・配布していただきたいです。	
	38	今後もこのようなオンラインシンポジウムを開催いただけると幸いです。とても刺激になりました。	
	先進的な取り組み事例の発信	39	日本エコツーリズム協会では、本日ご講演された松田さんにも講師として参画いただいている、エコツーガイド養成講習会のカリキュラム（2.5日間）を持ってあります。また当会の会員には各地で活動されているガイドの方にも多く入っていただいています。なので、上記の選択肢にある「ガイドが横連携できる業界内コミュニティーの場の立ち上げ」に一緒に取り組めると良いと思いました。ネイチャー系や歴史文化系など、分野で分けたり、混ぜたりしながら、情報交換、課題や解決方法の共有などができる場のニーズはあると思います。
		40	全国で観光におけるおもしろい取り組みや観光客が増えている事例などあれば、是非教えてほしい。イベント（シンポジウム）を開催してほしい。
		41	アマからプロまで、それぞれの活動事例を取り上げて欲しい。
		42	若いガイドさんは必要ですが、先人は自分で切り開いて学んできたと思います。学びの場を作って欲しい、報酬が高くないと定着しない、という若手に、ベテランガイドさんの話を聞く機会をお願いしたいと思います。
		43	DMO、自治体、ガイド、地域観光団体の有機的なつながっている事例共有
		44	先ほど最後にご案内くださったような「酒蔵ツアーセミナー」など、こんな観光があったのか、というコンテンツのご紹介をお願いしたいです。
		45	1. ガイドの高齢化が懸念されますが、定年後にガイドに就かれる方が多いかと思います。若年層が活躍するには生活の保障も係っているのでは、実際には困難かと思われる。何か、良い案があればと思います。 2. 地域の知名度を上げる方法 私は岐阜市のボランティアガイドしていますが、岐阜と云えば、高山、下呂、白川郷が言われますが、ぎふの長良川鶴岡、岐阜城などは知らない方が多いです・・・悩みの種 3. インフラで駐車場が少ない、土産物店が少ない等何か良い選択があればと思います。
		46	私は観光ガイドも行うタブレット・スマートフォンアプリサービス：観光ナビを企画開発しております。ガイドさんとは競合ではなく、共存していけると考えています。弊社のこのサービスを利用していただき、地域貢献に貢献できればと考えております。可能であれば、紹介や意見交換をさせて頂けると幸いです。
	海外ガイド制度の調査研究・導入	47	海外の国のガイド協会との意見交換
		48	海外観光地で活躍する日本人ガイドの情報共有ができる場も設けて頂きたい。例えば、各観光地のガイド業としての社会的地位（経済面含めた）の比較や、ガイドライセンス制度（ガイド雇用制度）の考え方などを通して、今回のテーマとなった日本国内における有償無償ガイドの在り方も再認識できるのではないのでしょうか？ヨーロッパの観光地の代表格でもあるパリやローマのプロガイドは、それなりに社会的な地位が保障されており、子供たちの憧れの職業と聞きます。
		49	世界各国には素晴らしいガイド（日本人、現地人共に）が沢山います。そういった人達の活動を取り上げればどうでしょうか。チップだけで大金を得ている方も多数います。
		50	海外ガイド事業の仕組みなどを共有して頂けると助かります
		51	日本のインバウンド客割合「50%」を占めるのは、本土中国人&韓国です。これらのガイド実態に関しては芳しい実態が伝わっていません。「ショッピングコミッション」、「ゼロドル・ツーリズム」など、貴協会による徹底的な実態調査や指導を期待しております。3000人以上の中国人を乗せた「クルーズ」のガイド実態もお願いしたいと思います。他国（タイ、インドネシア、フィリピンなど）では、政府や観光協会などで問題化しております（現地新聞などメディアで問題化しています）。
		52	成功している海外での事例を検証していただいて、取入れ可能な部分は導入してほしい。または、提言いただいて制度化の検討をお願いしたい。
		53	イギリスの公認ガイド制度などを参考に、ガイドの就業時間規制や報酬確約などを、公的あるいはセミ公的な組織が保証を定めるようなことを考えていただけると嬉しいです。ブラック会社社員のような使われ方の例も多くあります。
	その他	54	1回は全国通訳案内士の資格保持者のみでのシンポジウム開催も希望します。
		55	業務提携を希望しているところを紹介して欲しい（その内容も）。
		56	ガイド通訳士の資格継続のために業界の協会の研修が義務化されるという話がありました。本当ですか？
		57	ヨーロッパのようなガイド資格制度の研究と制度化に向けて取り組みを期待したい。
		58	通訳案内士については、プロの方がきちんと稼げるような仕組みをぜひ検討していただきたいです。旅程管理者（添乗員）もそうなのですが、ポストコロナでもう少しこれらの仕事の重要性が高まるのではないかと思っています。
		59	全国通訳案内士の業務独占復活若しくは国家資格試験（税金の無駄遣い：TOEICと英検で十分）の廃止。
		60	全国通訳案内士は、自分で研修を受けて学び、下見をし、不安定な収入以前に一人前になるまでにお金がかかります。無料で受けられる教育制度を作って頂きたいです。
		61	全国通訳案内士を含めた存在感を高める活動を期待しています。

分類	期待される 具体的項目	NO	記載内容
仕組み・制度	通訳案内士等の資格 証制度整備	62	通訳案内士の職域を真剣に守ってほしい！ 外国人の日本語ができる添乗員が日本でガイドするのは絶対に許してはいけない！
		63	長引くコロナ禍でガイドとしての生活を捨てざるを得ない人も大勢います。コロナ後に一気にインバウンド需要が戻ってきたとき、それを担う人材が果たしてどれほど残っているのか心配になります（半面若い人材が参入するチャンスとなるかもしれませんが）。どうか国に支援の陳情をしている通訳案内士団体のサポートもお願いします。またコロナ後の需要増大に対しては、外国資本によるばったくりツアーや不法免税店でのキックバックに頼る低レベルガイドが復活しないよう有効な規制を今のうちに準備するよう国に働きかけて頂ければと思います。
		64	無資格ガイドの規制。ボランティアガイドを除く。
		65	ガイドライセンスを維持するために5年おきに民間機関主催の（オンライン）研修を受ける新しいルールができた。日本観光振興協会主催でやってもらえないか？
		66	インバウンドのスルーガイドに関しては20～30才代のガイドも多くなりました。そして多くが春秋のピークシーズンにかなり稼いでいるようでした。そのほとんどが日本人ガイドではなく、お客さんの国の言葉を母国語にする日本在住のガイド兼添乗員でした。通訳案内士でなくてもガイドできるようになった今日、それぞれの国のお客さんのニーズに合うガイド兼添乗員を、育成もしくは斡旋する日本の機関ができてもおかしくないのではと思います。
		67	チャット欄のコメントにいくつかありましたが、現在のガイド業界の構造自体に疑問を持っている方も多いのだと感じました。観光庁等、行政への提言や問題提起も積極的に行ってほしいです。
		68	小田切氏が唱えている様にガイドと言う名称？職業？の明確化が必要と感じます。 ボランティア・ガイドも公認制にする必要を感じます。
	その他	69	基本的に上記について、地方の人間でも享受のしやすい形で実施してほしいです。青森県からだと大抵の講習や研修会がいつも遠方になり、山岳ガイド協会はじめ多くの団体が実施する研修会は、交通費宿泊費だけでも莫大にお金がかかり、投資できる金額の少ない業者にとっては利用が叶わず、資本を増やすために質を上げる機会を失うスパイラルに陥ることが多々ある現状があります。 また、安全技術（ファーストエイド、フィールドでの危機管理）は全国共通で整備できるガイドに必須のスキル・知識であるため、講座の実施や法整備も含めた資格整備を呼び掛けていただければ大変助かります。（その際は山岳ガイドのように級分けすることで、現在実施しているツアー催行ができなくなるような体制にならないようお気を付けてください）
		70	ガイドの価値向上、質の向上を前提とし、ボランティアガイドによる無償ガイドのあり方を見直すこと
		71	協会としてガイドの「年収目標」を稼働日数に応じて設定することはできないでしょうか。例えば年間100日で250-300万円、200日で500-600万円として、目標達成にむけて旅行会社、旅館・ホテル、運輸業、レストランなどを含めた業界全体で他国の状況も踏まえて動き出すことは、大変なことではありますが、できないものでしょうか。今の日本は一人当たりのGDPがベスト20にも届かず、バブルの頃は3位だったことすら忘却の彼方になっています。過疎化脱却として動き始めた高山市の行動を日本全体に広めることはできないのでしょうか。海外から日本に来たい人が多いのに、視点がCS的で、ES的発想に欠けているように感じています。ガイドはESあつてのCSと私は思います。
		72	有償ガイドとボランティアガイドで、壁が出来ている地域が私以外の地域でも多くあることがわかりました。地域での話し合いも必要ですが、観光客の方にも選択しやすいような仕組みなども必要だと思います。協会さんにはそのような問題の改善するアドバイスなどをいただきたいです。
		73	本日の登壇者のお話しにもあったようにガイドという一括りの言葉がもつ認識を変えて行けたらと思います。古都ひらいずみガイドさんの様なクラブとFITで訪日のガイドやアドベンチャーツーリズムを受け持っているガイドさんではお客様をおもてなしする基本は一緒ですが業務形態はかなり違うと思います。観光業界に携わっている私たちは違いを認識していますが一般のユーザーの方々には違いは判らないと思います。そのガイドラインが明確になればと思います。もしかして私の知識不足ですすでに構築されていたら申し訳ございません。
		74	個人で加入する一回単位の「責任保険（ゲストにけがや損害があった時等に対応してくれる保険）」というものがあれば、情報があるとありがたいです。ガイドの機会が少ないので、年間契約の保険は無理と考えています。
		75	ガイドはプロフェッショナルからボランティア、そして特定分野の知識/専門性の高いものまで多種あって、いずれも意味があると思いますが、特に将来に向けては人的というよりもデジタルガイドの普及、視覚/聴覚に訴えるコード化の国内標準化を推進して、日本人・訪日外国人や障がい者など全てが旅行し易い、優しい環境づくりを期待します。
76	規制団体化は避けて頂きたい。		
運営・企業	持続可能な事業継続ノ ウハウの提供、	77	ガイド組織設立及び研修プログラム構築サポート
		78	ガイドを目指す方々へのサポート事業がありましたら勉強させていただきたい。
		79	稼ぐというのを強調してくれてよかった。 マネタイズの方法など、それに特化する実務的なものがあると面白い。
		80	お話を聞いていて、結局、自営でガイドをするのが一番いいのではないのかと思いました。自営へのサポート、その方法なども教えていただければと思います。
		81	現在、観光業に携わっていないシニア世代が第二の人生を活かす選択肢として地域コーディネーターが出来るのではと感じていますので第一歩を始めるための学びのプラットフォームを作って戴きたい
		82	質の高い有償ガイドが生き残れる社会環境作りをぜひ継続して下さい。
		83	ガイドのあり方は、ガイドだけの問題ではなく地域の問題でもあると思うので、地域側を対象にしたガイド活用の重要性・活用する仕組み作りの重要性を理解してもらおう機会・事業の提供があるとありがたいです。
		84	自治体の観光支援がハード整備に偏っており、人材育成に対する目線も予算もない。まずは本業以外の兼務ガイドが増えるための支援をお願いしたい。
		85	ボランティアガイドと生業としてのガイドの在り様について、今後の展開をもう少し知りたいと思います。
		86	ガイド事業持続的経営、の行政への理解サポート。
		87	ガイド料の適正化、すなわち職業としても成り立つことへの後押しをお願いしたい。
		88	日本おけるガイド事業者がたくさん各地にできるような体制を作ってほしいです。
		89	ガイド業は搾取産業なので、価値も認められるよう業界を指導して欲しい。
		90	ウシントンDCでツアーを取ったときのガイドは、ベンタゴンを止めてガイドになったという若者でした。日本でもそのような状況ができればと思います。
		91	商品開発や店舗開発などの仕事から観光の仕事に就いては日浅いのですがガイドの育成、事業をする場合に旅行会社や観光関係者の考え方が遅れていると感じることがあります。それが適切なガイド料に反映されないのではなかろうか？ コロナ禍で旅行回数から、一期一会の旅を楽しむ時代になったと思います。ガイドの人材を評価できる観光業界になって欲しいと願います。
		92	上記は個人的に考えていることなのですが、上記のようなことが実現できればかなり良いと思います。
		93	中立的な立場で業界を調整する役割をしていただけることを期待します。
		94	以上で十分です。

分類	期待される 具体的項目	NO	記載内容
その他	その他	95	今回のようなシンポジウムを定期的を実施してほしい。
		96	業界全体をまとめることのできる組織として発展して行ってほしいです。
		97	AIコンシェルジュなどの導入を検討している地域もあるようだが、AIによるガイドの今後の可能性について、あるいはガイドの仕事にAIがサポートするしくみなどを知りたい。やはり人間による直接のコミュニケーションが不可欠と考えるが、AIを便利に活用することで、ガイドの質を向上させることになれば、価値を高めることになると思うので。
		98	ガイド業の良質
		99	全体的な立場での情報発信をよろしくお願いします。
		100	このようなオンラインシンポジウムを定期的開催していただくと有難いです。
		101	貴協会が個人ガイド向けに特別に行っている事業の実績が分からないので、あれば教えてほしいです。
		102	今後とも新しくご提供いただける情報が」あれば、宜しくお願い致します。
		103	上記7のお願いで十分です。
		104	貴協会の事業内容等をもっと広くPRされたい。
		105	ガイドの声の観光庁への橋渡し役。(今回吸い上げた様々な声の分析と、その渡し)。観光庁とJNTOと日観振の目指すベクトルの一致(今はそれが見られない)。
		106	今回は、ガイドでも通訳案内士や着地ガイド(町歩きガイド・ネイチャーガイド)に焦点が当たっていたと思われませんが、ガイドという言葉で連想する中で、バスガイドもいらっしやると思います。そのあたりも含む、内容だと尚嬉しく思います。
		107	半年に1回など定期的な開催を希望します！
		108	特にありません。
109	今回のチャットに書き込まれた内容を本格的に検討してほしい。		